

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

【記入方法】 該当する項目の口を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること) (主任監督員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> ※「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> ※施工計画書を、工事着手前に提出し、監督職員による内容の確認後、着手している。 <input type="checkbox"/> ※作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 品質証明員(社内検査員など)が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 <input type="checkbox"/> ※施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が的確である。 <input type="checkbox"/> ※現場に対する、本店や支店などによる具体的な支援内容を、施工計画書に記載している。 <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整え、有効に機能している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		●判別基準 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満..... b 評価値が80%未満..... c ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。 ②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

【記入方法】 該当する項目の口を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること) (主任監督員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	II. 配置技術者(現場代理人等)	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 【全体を評価する項目】 <input type="checkbox"/> ※「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 【現場代理人を評価する項目】 <input type="checkbox"/> ※現場代理人が、工事全体を把握している。 <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> ※監督職員への報告を、適時及び的確に行っている。 【監理(主任)技術者を評価する項目】 <input type="checkbox"/> ※書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> ※契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応が適切である。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ※監理(主任)技術者が、共通仕様書及び諸基準に基づいて技術的な判断を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		●判別基準 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満..... b 評価値が80%未満..... c ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。 ②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				

※1. 建築一式工事を施工する場合において、一式工事の内容である他の建設工事(専門工事)を自ら施工する時は、当該専門工事に関し資格を有する者を置くものとする。

なお、主任技術者が当該専門工事の資格を有していれば、専門技術者を兼ねることができる。

※2. 作業主任者を選任すべき作業は、労働安全衛生法施行令第6条による。

工事成績採点の調査項目の調査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

【記入方法】 該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること) (主任監督員)

調査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> ※「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> ※「契約書第18条第1項第1号から5号に係わる設計図書」の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> ※施工計画書が設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料を、品質に影響の無いように保管している。 <input type="checkbox"/> ※日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> ※日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき、適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> ※現場内の整理整頓を定期的に行っている。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> ※工事打合せ簿を、適時及び的確に整理している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____ ●判別基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。 ②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%)=該当評価数/()評価対象項目数 ④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に

工事成績採点の調査項目の調査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

【記入方法】 該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること) (主任監督員)

調査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> ※「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> ※工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> ※実施工程表のフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> ※工期的な制約がある工事において、進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> ※休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> ※計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____ ●判別基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。 ②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%)=該当評価数/()評価対象項目数 ④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

【記入方法】該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること) (主任監督員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	III. 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> ※「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正報告している。 <input type="checkbox"/> ※安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施し、記録が整備されている <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> ※新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性が反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ※工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組み、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> ※保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		●判別基準 評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・・・・・・ b 評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。 ②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

【記入方法】該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること) (主任監督員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	IV. 対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> ※「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 官公庁等の関係機関と調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> ※工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等にわかりやすく周知している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		●判別基準 評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・・・・・・ b 評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。 ②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。					

工事成績採点の調査項目の調査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

【記入方法】 該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること)

(主任監督員)

調査項目	工種	a			b			c			d			e				
		適切である			ほぼ適切である			他の評価に該当しない			出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。			契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。				
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形(建築工用)	建築工事 機械設備工事 電気設備工事	対象外	評価	※が付く項目は評定必須														
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※承認図等が、設計図書を満足している。														
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※施工図等が、設計図書を満足している。														
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。														
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。														
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。														
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来形の管理方法を工夫している。														
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。														
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。														
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
		<p>●判別基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・・・・・・・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。</p> <p>②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(%) = 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>																

※1. 出来形の対象は、「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

※2. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の考查項目の考查項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

〔記入方法〕 該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること)					(主任監督員)	
考查項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 (建築工事用)	建築工事	適切である 対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料、製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の品質が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
	電気設備工事	対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における、完了時の試験方法及び記録の方法が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	機械設備工事	対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における、完了時の試験方法及び記録の方法が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ●判別基準 評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・・・・・ b 評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c				

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

【記入方法】該当する項目の□にレマークを記入する。

(主任監督員)

審査項目	細別	評価対象項目	評価技術事例
4. 工事特性 (建築工用) 建築工事 電気設備工事 機械設備工事	■ 建物規模への対応	<input type="checkbox"/> 延べ床面積10,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> _____	
	■ 建物固有の機能の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> _____	・建築工事で官庁施設の総合耐震・対津波計画基準において、I類及びA類に属する工事 ・電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震・対津波計画基準において、甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能、設備の有る建物
	■ 建物固有の施工技術の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について提案がある場合 <input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> _____	・パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事。 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線の大規模な移設、切り直しを行う工事。 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線の大規模な盛替え等を必要とする改修工事。
	■ 厳しい自然・地盤条件への対応	<input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> _____	・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事。 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事
	■ 厳しい周辺環境、社会条件への対応	<input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> _____	・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められている工事
	■ 施工現場での対応	【長期工事における安全確保への対応】 <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で、事故が無く完成した工事(ただし全面一時中止期間は除く) 【災害等での臨機の措置】 <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 【施工状況(条件)に対応した施工・工法等】 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり、各種の制約があり工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の請負者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が複雑し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> _____	
評価		評点：_____点	【工事特性の詳細評価】 レマークをした項目について、具体的内容を記載

※1. 工事特性は、最大1.3点の加点評価とし、1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上、又はそれ以下の点数を与えてもよい。
 ※2. 主任監督員が評価する「5. 創意工夫」との二重評価は行わない。
 ※3. 評価にあたっては、総括監督員の意見も参考に評価する。
 ※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。
 ※5. 特殊な工事で上記によれない場合は、該当評価対象項目と重みを勘案して評価する。
 ※6. 「建物規模への対応」は、新築又は増築工事で評価技術の内容に該当する場合に評価する。改修工事においては、建物規模における全面的な工事を行う場合に適用とする。
 ※7. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表（解説）

（主任監督員）

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。

審査項目	細別	評価対象項目
5. 創意工夫 (建築工用) 建築工事 電気設備工事 機械設備工事	1. 準備・後片付け関係	<input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
	2. 施工関係	<input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少、又はリサイクルに対する積極的な取組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法の工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
	3. 品質関係	<input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
	4. 安全衛生関係	<input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 <input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理又は粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の環境保全への工夫 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
	5. 施工管理関係	<input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工計画書又は写真記録等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 出来形、品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫 <input type="checkbox"/> C.A.D.、施工管理ソフト等の活用 <input type="checkbox"/> C.A.L.S.を活用した施工管理の工夫 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
	6. その他	<input type="checkbox"/> N E T I S登録技術等の有効な技術を自ら提案し、活用している。
評価	評 価 点： _____点	【創意工夫の詳細評価】レマークをした項目について、具体的内容を記載

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。

※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点で評価し、最大7点の加点評価とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。

※3. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、主任監督員が評価する「4. 工事特性」との二重評価は行わない。

※4. レ点が付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。

※5. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

[記入方法] 該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること)

(総括監督員)

審査項目	細別	a			b		c		d		e	
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		やや劣っている		劣っている		
2. 施工状況	I. 施工管理	対象外	評価	※が付く項目は評定必須								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更施工計画書を提出していることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事材料を品質に影響が無いよう保管していることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で的確に整備していることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※工事の関係書類を的確に整理していることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。								
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	_____								
		<p>●判別基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・・・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。</p> <p>②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(%) = 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>										

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

[記入方法] 該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること)

(総括監督員)

審査項目	細別	a			b		c		d		e	
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		やや劣っている		劣っている		
2. 施工状況	II. 工程管理	対象外	評価	※が付く項目は評定必須								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	隣接する他の工事等との工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民から苦情がなかった。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工程管理に係るフォローアップ等積極的な取り組みが見られた。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。								
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	_____								
		<p>●判別基準</p> <p>該当項目が3項目以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>該当項目が2項目以上・・・・・・・・・・ b</p> <p>その他・・・・・・・・・・ c</p>										

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

[記入方法] 該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること)

(総括監督員)

審査項目	細別	a			b		c		d		e	
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		やや劣っている		劣っている		
2. 施工状況	III. 安全対策	対象外	評価	※が付く項目は評定必須								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全対策に係る取り組みが地域から評価された。								
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	_____								
		<p>●判別基準</p> <p>該当項目が4項目以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>該当項目が2項目以上・・・・・・・・・・ b</p> <p>その他・・・・・・・・・・ c</p>										

工事成績採点の調査項目の調査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

[記入方法] 該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること) (総括監督員)

調査項目	細別	<input type="checkbox"/> a	<input type="checkbox"/> b	<input type="checkbox"/> c
6. 社会性等	1. 地域への貢献等	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない
対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 河川や海岸等に対し汚濁防止等周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 道路清掃や草刈り、除雪などを積極的に実施した。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害時等において、地域への支援又は行政などによる救援活動に積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全てを自社企業で実施、もしくは下請負企業を全て市内企業とした。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 循環型社会の形成に積極的に取り組んだ。 [例：秋田県認定リサイクル製品、バイオディーゼル燃料、フライアッシュ混合コンクリート、溶融スラグ入りアスファルト混合物等] <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input style="width: 150px; height: 15px;" type="text"/>				
●判別基準 該当項目が5項目以上・・・・・・・・・・ a 該当項目が3項目以上・・・・・・・・・・ b その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・ c				

※地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点評価する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表（解説）

別紙2-5

（総括監督員）

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。

法令遵守等の該当項目一覧表

審査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令遵守等	表-1	
	発注者の措置内容	点数
	□ 1. 指名停止3ヶ月以上	-20点
	□ 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点
	□ 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点
	□ 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点
	□ 5. 文書注意	-8点
	□ 6. 口頭注意	-5点
	□ 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	-3点
	□ 8. その他（ ）	-点
□ 9. 該当項目なし		
<p>①表-1で評価する事例は、工事の施工にあたっては、工事関係者が下記の【適応事例】で、上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>②「施工」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。</p> <p>③「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従業員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p>		
<p>【措置内容が表-1の1～7のいずれかに該当した場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1. 入札前に提出した調査資料等において虚偽の事実が判明した。 ・ 2. 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継をした。 ・ 3. 使用人に関する労働条件に問題があり、送検等された。 ・ 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 ・ 6. 一括下請けや技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 ・ 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 ・ 8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9. 監督または検査の実施にあたり、不当な圧力をかけるなど、妨げた。 ・ 10. 下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど、下請代金遅延防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 ・ 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検された。 ・ 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは「暴力団員による不当な行為の防止に関する法律」第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 ・ 14. 安全管理が不適切であったことから、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 		
<p>※「表-1 措置内容」に基づく減点は合わせて行うものとする。</p>		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

[記入方法] 該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに記入する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること)

(検査員)

審査項目	工種	a			b		c		d		e		
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		やや劣っている		劣っている			
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形 (建築工専用)	建築工事 機械設備工事 電気設備工事	対象外	評価	<p>※が付く項目は評定必須</p> <p><input type="checkbox"/> ※承認図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ※施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ※施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ※出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ※現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。</p> <p><input type="checkbox"/> ※不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ※解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____</p> <p>● 判断基準 評価値が90%以上 a 評価値が70%以上90%未満 b 評価値が70%未満 c</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。 ②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>								<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。</p>

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。
 ※2. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名(案件名) _____
- 3 工期(履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

【記入方法】 該当する項目の□を○にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に○を入れること)

(検査員)

審査項目	工種	<input type="checkbox"/> a	<input type="checkbox"/> b	<input type="checkbox"/> c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ (建築工用) II. 品質	建築工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____				
3. 出来形及び出来ばえ (建築工用) II. 品質	電気設備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない		
		対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____				
3. 出来形及び出来ばえ (建築工用) II. 品質	機械設備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない		
		対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> _____				

- 判断基準
- 評価値が90%以上 a
 - 評価値が70%以上90%未満 b
 - 評価値が70%未満 c

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を○にする。
- ②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③評価値(%) = 該当評価数 / () 評価対象項目数
- ④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。
 ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

- 1 契約番号 _____
- 2 工事名 (案件名) _____
- 3 工期 (履行期限) _____
- 4 業者番号 _____
- 5 施工業者 _____

(検査員)

【記入方法】該当する項目の□を☑にする。その他理由がある場合は、評価項目下部のボックスに入力する。(対象外のチェックをはずし、評価に☑を入れること)

審査項目	細別	a		b		c		d
		優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ (建築工事用)	建築工事	[確認事項] 対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の割付や通りが良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 保全に配慮した施工がなされている。 <div style="border: 1px solid black; height: 15px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div>						<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。 上記該当事項があれば・・・d
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ (建築工事用)	電気設備工事	[確認事項] 対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <div style="border: 1px solid black; height: 15px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div>						
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ (建築工事用)	機械設備工事	[確認事項] 対象外 評価 ※が付く項目は評定必須 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <div style="border: 1px solid black; height: 15px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div>						

- 判断基準
- 評価値が90%以上 a
- 評価値が80%以上90%未満 b
- 評価値が80%未満 c

- ①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を☑にする。
- ②評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③評価値(%) = 該当評価数 / () 評価対象項目数
- ④なお、評価対象項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。

※1. 全体的な仕上がり状態、機能の評価する。
 ※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測により技術的な評価を行う。